

## 高強度ネット工法施工事例

■コンクリート構造物が無い斜面安定と全面緑化に



■急傾斜地に



■既存樹木を残して斜面安定と全面緑化に



■老朽化が著しい既設モルタル吹付面に



■厳しい気象条件下（積雪時など）でも施工可能



■表面保護工に



### ◆ 高強度ネット工法の性能確認（実物大の実証実験）



総重量約300t、幅12.5m×長さ10.0m×厚さ1.2m、補強材間隔2.5m千鳥配置

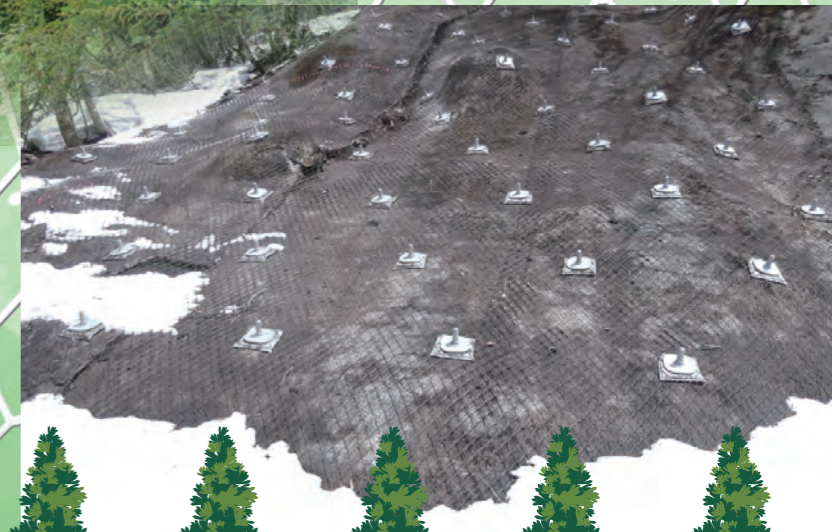


【工法問合わせ・資料請求先】  
**EPN エコ・パワーネット工法会**

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-10-3 TMSビル  
TEL: 03-5366-9838 FAX: 03-3355-1532  
Eメール: info@eco-powernet.jp  
<https://isabou.net/sponsor/epn/>

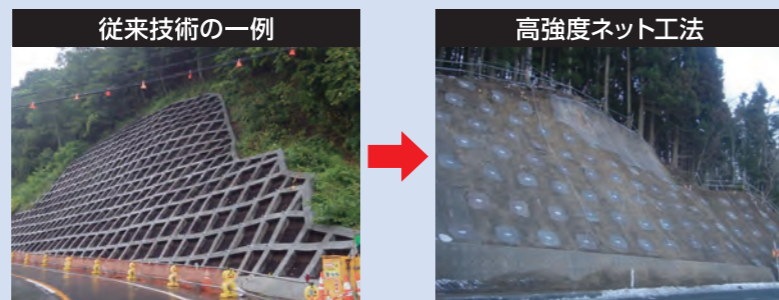


# 高強度ネット工法

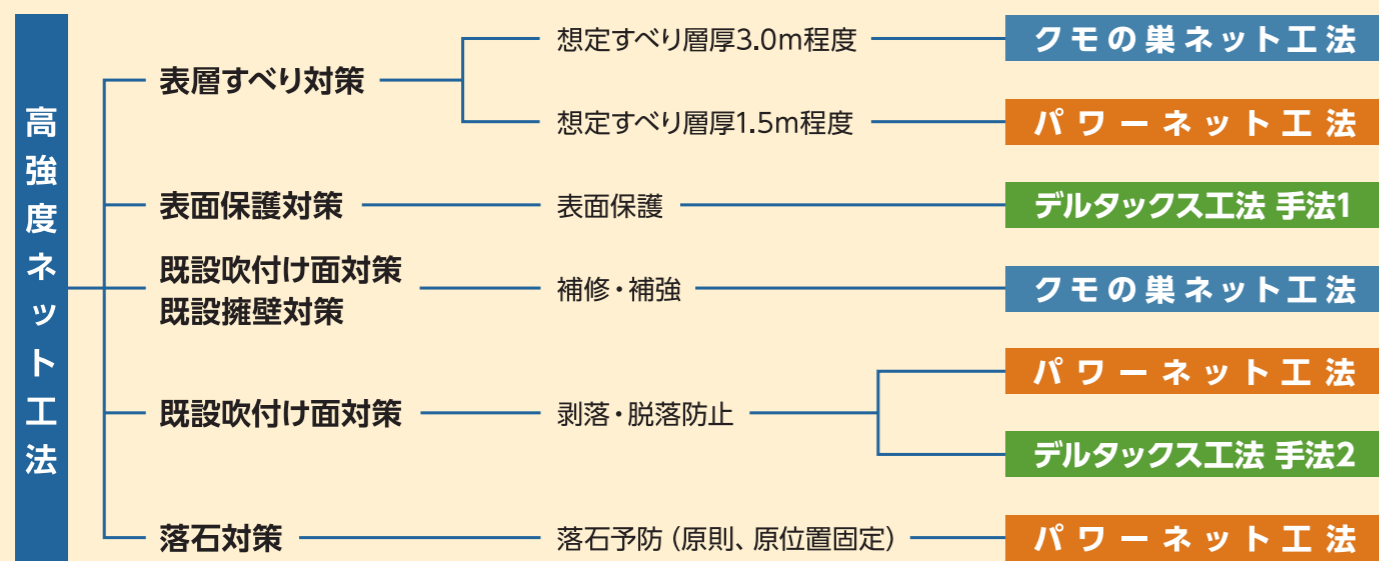


高強度ネット工法の特長

- ◆ 素線引張り強度1,770N/mm<sup>2</sup>以上の**硬鋼線**からなる柔構造の斜面对策工です。
- ◆ 大型の機械を用いないため**高所**での施工にも適しています。
- ◆ コンクリートなどの養生が必要ないため、**厳しい条件下 (積雪時など)**での施工にも適しています。
- ◆ 施工が簡単なので**交通量の多い箇所、狭い箇所やカーブ箇所**での施工にも適しています。
- ◆ 高強度ネットの力学的特性を十分に発揮させることで、**安全かつ短い工期で安価**に斜面对策を行うことができます。



高強度ネット工法のラインアップ

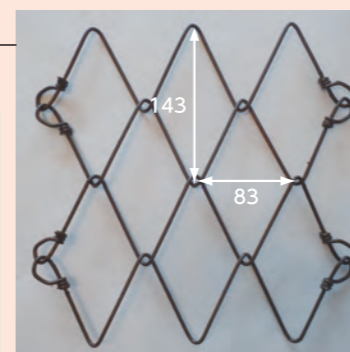
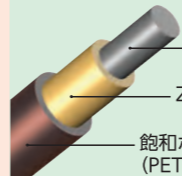


● 高強度ネット工法の4つのネット

テコネット

素線径 3.0mm

二重防食加工

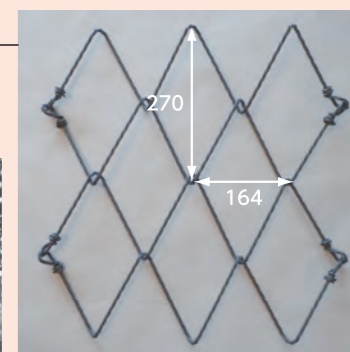


【クモの巣ネット工法、パワーネット工法】

スパイダーネット

素線径 3.0mm

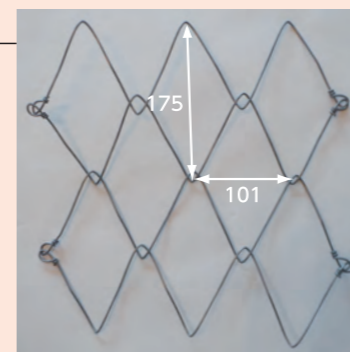
3本より線



【パワーネット工法】

デルタックスネット

素線径 2.0mm

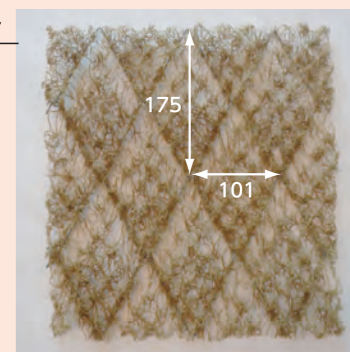


【デルタックス工法】

グリーンナックスネット

素線径 2.0mm

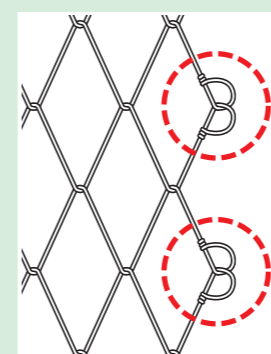
※デルタックスネットに繊維状樹脂シートを装着したネットです。



【デルタックス工法】

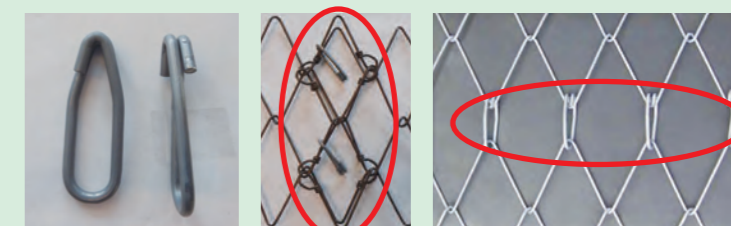
● 端部の加工

左右端部は、「ねじり加工」が施されています。



● ネット専用接続金具 (T3)

3種のネットの接続は、専用の接続金具T3を使用します。T3の素線径はネットより大きいので、接続部からは破断しません。



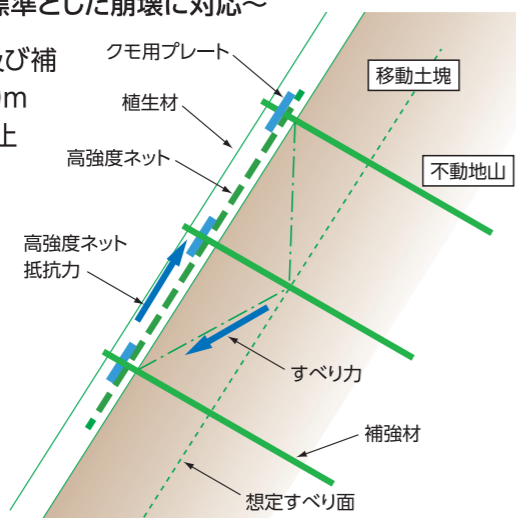
クモの巣ネット工法 NETISプラス:AC-180003-P

～想定すべり層厚3.0m以下を標準とした崩壊に対応～

高強度ネットとクモ用プレート及び補強材などを組み合わせ、深さ3.0m以下を標準とした表層崩壊を抑止する地山補強土工法です。また、崩壊土塊の中抜けを防止します。



クモ用プレート



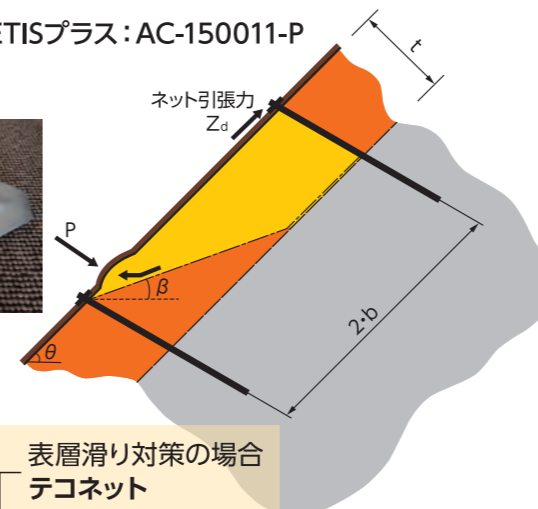
パワーネット工法 建設技術審査証明第1401号 NETISプラス:AC-150011-P

～想定すべり層厚1.5m以下を標準とした崩壊に対応～

高強度ネットとスパイクプレート及び補強材を組み合わせ、深さ1.5m以下を標準とした表層崩壊の抑止に対応するものと、転石や浮石の落石に対応するものと2種類があります。



スパイクプレート



高強度ネット  
 表層滑り対策の場合 テコネット  
 落石対策の場合 スパイダーネット

デルタックス工法

～表面保護と既設吹付け面の剥落・脱落に対応～

施工目的の用途別に、切土斜面や自然斜面用の「手法1」と、硬質地盤や既設モルタル・コンクリート吹付け面などの斜面用の「手法2」があります。

